

編集委員会からのお知らせ

日本公衆衛生雑誌編集委員長
上 原 里 程

会員の皆様には、平素より本誌の発行に多大なご協力を頂き感謝申し上げます。

さて、2025年7月18日開催の編集委員会において、投稿規程の改定を審議し決定しましたので、ご報告致します。

1. グリーンオープンアクセス（セルフアーカイブ）に関する規定を追加した。【規程15】

政府の即時オープンアクセス方針（2025年度新規公募分から競争的研究費^{*1}による学術論文を即時オープンアクセスとすること）に従い、原則として、機関リポジトリへの著者自身による著者最終稿の公開を、出版ののち即時に許諾するものとし、その旨を投稿規程に明記しました。

^{*1}：対象となる競争的研究費制度は、科学研究費助成事業（JSPS）、戦略的創造研究推進事業（JST）、革新的先端研究開発支援事業（AMED）、創発的研究支援事業（JST）

2. 表題の文字数等に関する規定を追記した。【規程9.9】

表題の文字数規定を追記するとともに、書誌情報統一のため表題に副題があればコロン「：」で示すことを明記しました。また、英文表題および副題の最初の単語は大文字で始めることを明記しました。

3. 公衆衛生活動報告と資料の構成を修正した。【規程5.4）、5.5）、表3、表4】

公衆衛生活動報告と資料の構成についてこれまでは例示していましたが、原著と同様に固定の構成へ修正しました。

4. 英文投稿規程の改定

和文投稿規程の改定に併せて規程文等を整理しました。

なお、上記改定をおこなった投稿規程はすでに学会ホームページ等でご案内しておりますが、誌面におきましても第72巻第10号から掲載しておりますので、ご投稿の際には是非ご参照ください。

今後とも公衆衛生の発展に寄与できる原著、公衆衛生活動報告、資料等を掲載して参りますので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。